

# 警 防 編

車両の配置状況	4 0
消防水利の状況	4 0
消防機材の配置状況	4 1
火災の概要	4 2
市町村別の火災状況	4 3
月別の火災件数	4 4
原因別の出火件数	4 5
火災件数 10年の推移	4 5
救急の概要	4 6
市町村別の救急状況	4 7
月別、時間別の出動件数	4 8
年齢区分別、程度別、月別の搬送状況	4 9
程度別の搬送状況	5 0
救急出動件数 10年の推移	5 0
応急手当の普及啓発活動状況	5 1
救命スタッフのいる事業所認定制度	5 1
救助の概要	5 2
月別、市町村別の出動件数	5 2
発生場所別の出動件数	5 3
事故種別出動件数比率	5 3
出動人員、活動人員	5 4
救助出動件数 10年の推移	5 4
通信指令系統図	5 5
119番着信状況	5 6
医療機関案内状況	5 6

# 用語の定義

## 建物火災焼損程度

- 全 焼 …… 建物の焼き損害額が火災前の建物の評価額の70パーセント以上のもの又はこれ未満であっても残存部分に補修を加えて再使用できないものをいう。
- 半 焼 …… 建物の焼き損害額が火災前の建物の評価額の20パーセント以上のもので全焼に該当しないものをいう。
- 部 分 焼 …… 建物の焼き損害額が火災前の建物の評価額の20パーセント未満のものでぼやに該当しないものをいう。
- ぼ や …… 建物の焼き損害額が火災前の建物の評価額の10パーセント未満であり焼損床面積が1平方メートル未満のもの、建物の焼き損害額が火災前の建物の評価額の10パーセント未満であり焼損表面積が1平方メートル未満のもの、又は収容物のみ焼損したものをいう。

## 救急事故種別

- 火 災 …… 火災現場において直接火災に起因して生じた事故をいう。
- 自然災害 …… 暴風、豪雨、高潮、地震等の異常な自然現象に起因する事故をいう。
- 水難事故 …… 水泳中の溺者又は水中転落等による事故をいう。
- 交通事故 …… すべての交通機関相互の衝突及び接触又は単一事故、若しくは歩行者等が交通機関に接触したこと等による事故をいう。
- 労働災害 …… 各種工場、事業所、作業場等で就業中発生した事故をいう。
- 運動競技 …… 運動競技の実施中に発生した事故をいう。
- 一般負傷 …… 他に分類されない不慮の事故をいう。
- 加 害 …… 故意に他人によって傷害等を加えられた事故をいう。
- 自損行為 …… 故意に自分自身に傷害等を加えた事故をいう。
- 急 病 …… 疾病によるもので、救急業務として行ったものをいう。
- そ の 他 …… 転院搬送・医師・資器材等の搬送及びその他上記に分類不能のものをいう。

## 車両の配置状況

車種	配置先	消防本部	消防署					合計
			本署	東部分署	西部分署	朝倉出張所	東出張所	
指揮車			1					1
水そう付ポンプ車			1	1	1	1	1	5
ポンプ車			1		1			2
化学車			1					1
はしご車			1					1
救助工作車			1					1
司令車				1	1	1	1	4
高規格救急車			2	1	1	1	1	6
資材運搬車			2					2
防火広報車		1						1
支援車			1					1
その他の車両		3	1					4
合計		4	12	3	4	3	3	29

## 消防水利の状況

種別 市町村別	消火栓	防火水そう		井戸		プール 20t以上	合計
		40t以上	20t以上	40t以上	20t以上		
朝倉市 (旧甘木市)	450	197	32	73	9	13	774
朝倉市 (旧杷木町)	141	59	4		2	1	207
朝倉市 (旧朝倉町)		95	7	18	2	1	123
東峰村	11	56	3			2	72
筑前町	385	272	24	1	1	8	691
合計	987	679	70	92	14	25	1,867

# 消防機材の配置状況

種 別	配置先	本	東	西	朝	東	合
		署	部分署	部分署	倉出張所	出張所	
消 防 用 資 器 材	カギ付はしご	4	1				5
	三連はしご	4		1			5
	空気式救助マット	1					1
	救命索発射銃	1					1
	可搬式ウィンチ	2					2
	マンホール救助器具	1					1
	マット型空気ジャッキ	1					1
	大型油圧スプレッダー	1					1
	エンジンカッター	3	1	1	1	1	7
	ガス溶断器	1					1
	チェーンソー	8	2	3	2	2	17
	大型油圧切断機	1					1
	万能斧	6	2	2	2	2	14
	可燃性ガス測定器	1	1	1	1	1	5
	空気呼吸器	28	4	7	4	4	47
	酸素呼吸器	5					5
	潜水器具一式	6					6
	救命ボート	3					3
	船外機	3					3
	投光器一式	12	1	2	1	1	17
緩降機	1					1	
化学防護服	4					4	
充電式油圧救助器具	1	1	1	1	1	5	
エアテント	2					2	
救 急 資 器 材	気道確保資器材一式	2	1	1	1	1	6
	自動体外式除細動器	3	2	2	2	2	11
	ショックパンツ	2	1	1	1	1	6
	輸液用資器材一式	2	1	1	1	1	6
	患者監視装置	2	1	1	1	1	6
	自動心臓マッサージ器	1	1	1	1	1	5
	喉頭鏡・マギール鉗子	3	1	1	1	1	7
	室内オゾン殺菌装置	2	1	1	1	1	6

## 火災の概要

令和3年中の出火件数は21件で前年より14件の減少となり、これは月平均1.8件、約17日に1件の割合で火災が発生したことになります。火災種別ごとにみると建物火災7件（33.3%）、その他の火災7件（33.3%）、車両火災6件（28.6%）、林野火災1件（4.8%）となっています。

損害額は9,508千円で、前年より103,352千円の減少となりました。また、火災により2世帯3人がり災し、負傷者が1人発生しています。

項	目	単位	令和3年	令和2年	比較（▲減）
	火災発生件数	件	21	35	▲ 14
内 訳	建物火災	件	7	22	▲ 15
	林野火災	件	1	2	▲ 1
	車両火災	件	6	2	4
	その他火災	件	7	9	▲ 2
総	損害額	千円	9,508	112,860	▲ 103,352
内 訳	建物損害額	千円	8,755	110,668	▲ 101,913
	（内収容物損害額）	千円	5,134	27,883	▲ 22,749
	林野損害額	千円			
	車両損害額	千円	547	1,396	▲ 849
	その他損害額	千円	206	796	▲ 590
	建物焼損床面積	m <sup>2</sup>	70	1,229	▲ 1,159
	建物焼損表面積	m <sup>2</sup>	4	42	▲ 38
	林野焼損面積	a	175	182	▲ 7
	焼損棟数	棟	7	35	▲ 28
	り災世帯数	世帯	2	16	▲ 14
	り災人員	人	3	43	▲ 40
	死者数	人			
	負傷者数	人	1	1	
	一月平均火災件数	件	1.8	2.9	▲ 1.1
	出火率	件	2.5	4.2	▲ 1.7
	管内人口	人	83,532	84,152	▲ 620

（注）出火率は人口1万人当たりの出火件数（人口は各年12月31日現在の住民基本台帳人口）

# 市町村別の火災状況

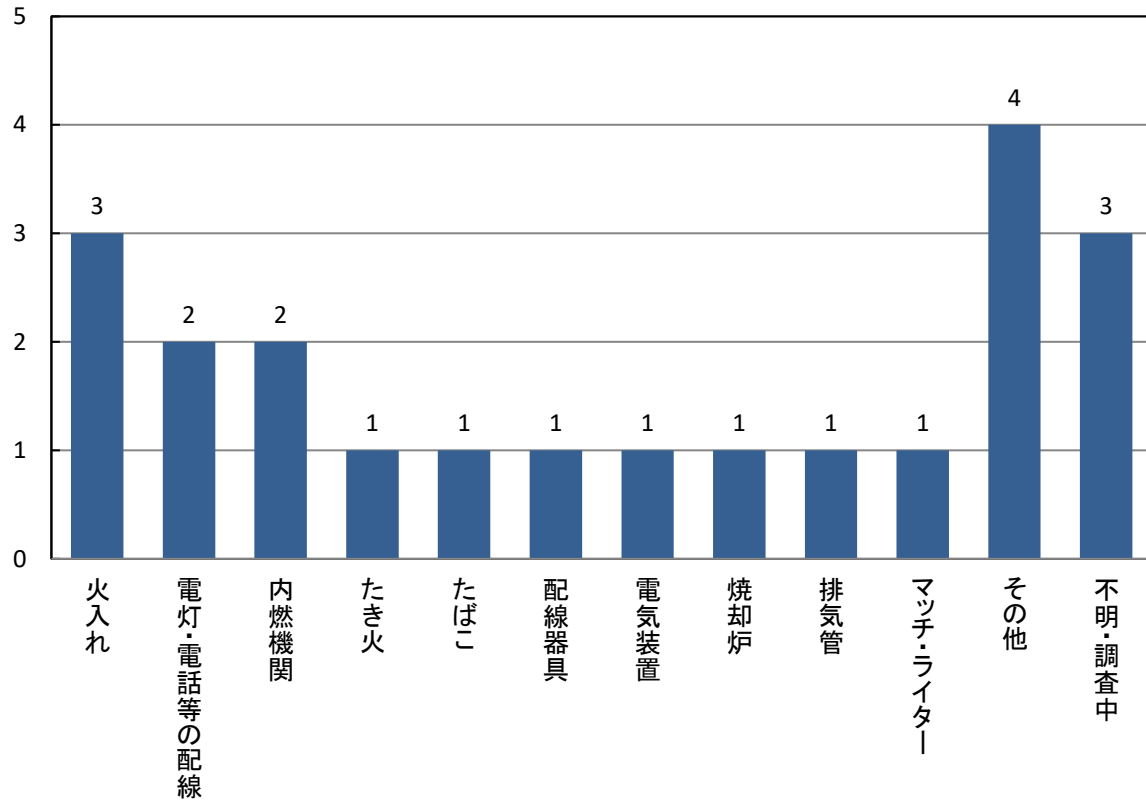
項目		市町村別		合計		朝倉市		東峰村		筑前町	
		年別		令和3年	令和2年	令和3年	令和2年	令和3年	令和2年	令和3年	令和2年
火災発生件数	建物火災	7	22	6	16		1	1	5		
	林野火災	1	2					1	2		
	車両火災	6	2	3	1	1	1	2			
	その他火災	7	9	7	5				4		
	合計	21	35	16	22	1	2	4	11		
損害額 (千円)	建物損害額	8,755	110,668	1,536	106,313		274	7,219	4,081		
	(内収容物損害額)	5,134	27,883	407	27,762			4,727	121		
	林野損害額										
	車両損害額	547	1,396	310	849	47	547	190			
	その他損害額	206	796	206	211				585		
	合計	9,508	112,860	2,052	107,373	47	821	7,409	4,666		
焼損面積	建物焼損床面積(㎡)	70	1,229	13	1,176			57	53		
	建物焼損表面積(㎡)	4	42	4	33		6		3		
	林野焼損面積(a)	175	182					175	182		
車両焼損台数		7	4	4	3	1	1	2			
焼損棟数	全焼		9		8				1		
	半焼	2	4	1	4			1			
	部分焼	2	13	2	8		1		4		
	ぼや	3	9	3	8				1		
	合計	7	35	6	28		1	1	6		
り災世帯数	全損		4		4						
	半損		3		3						
	小損	2	9	2	5		1		3		
	合計	2	16	2	12		1		3		
り災人員		3	43	3	29		2		12		
死傷者	死者										
	負傷者	1	1	1	1						

# 月別の火災件数

項		月 別												
		合 計	1 月	2 月	3 月	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10月	11月	12月
火災発生件数	建物火災	7	1			3					1	1	1	
	林野火災	1			1									
	車両火災	6					3		1				1	1
	その他火災	7						1	1	1		3		1
	合 計	21	1		1	3	3	1	2	1	1	4	2	2
損害額 (千円)	建物損害額	8,755	425			157					534	7,219	420	
	(内収容物損害額)	5,134				157						4,727	250	
	林野損害額													
	車両損害額	547					300		160				40	47
	その他損害額	206								206				
	合 計	9,508	425			157	300		160	206	534	7,219	460	47
焼損面積	建物焼損床面積 (㎡)	70										57	13	
	建物焼損表面積 (㎡)	4	1								3			
	林野焼損面積(a)	175			175									
車両焼損台数	7					4		1				1	1	
焼損棟数	全 焼													
	半 焼	2										1	1	
	部 分 焼	2	1								1			
	ぼ や	3				3								
	合 計	7	1			3					1	1	1	
り災世帯数	全 損													
	半 損													
	小 損	2				1					1			
	合 計	2				1					1			
り災人員	3				2					1				
死傷者	死 者													
	負 傷 者	1							1					

# 原因別の出火件数

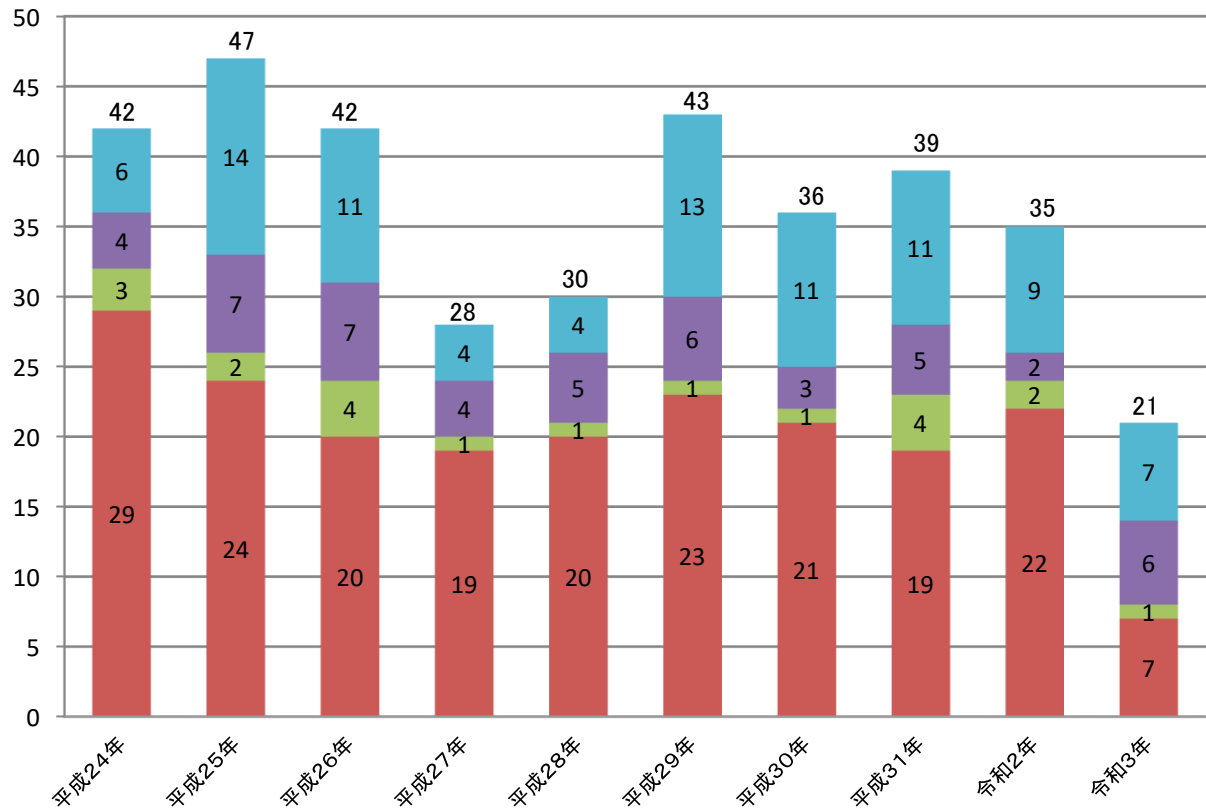
(件)



# 火災件数10年の推移

(件)

■ 建物 ■ 林野 ■ 車両 ■ その他





## 救急の概要

令和3年中の救急出動件数は3,723件で、前年に比べて80件の増加となりました。これは1日平均10.2件（前年10.0件）で約141分に1件の割合で出動し、管内住民約24人に1人が救急車を利用したことになります。これを事故種別ごとにみると、急病2,368件（63.6%）、一般負傷624件（16.7%）、転院搬送328件（8.8%）、交通事故251件（6.7%）、これ以外の出動件数は152件（4.2%）となっています。

また、管内には第三次救急医療機関が無いため、管外への転院搬送が大きな比率を占めています。

項	目	単位	令和3年	令和2年	比較（▲減）						
出	動	件	3,723	3,643	80						
搬	送	件	3,449	3,335	114						
不	搬	送	274	308	▲ 34						
出 動 件 数 の 内 訳	火	災	1	2	▲ 1						
	自	然	災	6	▲ 6						
	水	難	1	▲ 1							
	交	通	事	251	258	▲ 7					
	労	働	災	74	83	▲ 9					
	運	動	競	20	18	2					
	一	般	負	624	652	▲ 28					
	加	害	6	8	▲ 2						
	自	損	行	33	35	▲ 2					
	急	病	2,368	2,207	161						
	そ の 他	転	院	328	358	▲ 30					
医		師									
資		器									
そ		の	18	15	3						
搬	送	人	3,475	3,360	115						
傷 病 程 度	死	亡	88	84	4						
	重	症	439	452	▲ 13						
	中	等	1,739	1,674	65						
	軽	症	1,208	1,150	58						
	そ	の	1		1						
1	日	平	均	出	動	件	数	件	10.2	10.0	0.2
1	隊	平	均	出	動	件	数	件	745	729	16
救	急	車	利	用	率	人	管内住民約24人に1人	管内住民約25人に1人			
管	内	人	口	人	83,532	84,152	▲ 620				

（注）人口は各年12月31日現在の住民基本台帳人口

## 市町村別の救急状況

項目	単位	朝倉市	東峰村	筑前町	管外	合計		
出動件数	件	2,436	113	1,170	4	3,723		
搬送件数	件	2,280	102	1,064	3	3,449		
搬送人員	人	2,296	104	1,072	3	3,475		
出動件数の内訳	火災	件	1				1	
	自然災害	件						
	水難	件						
	交通事故	件	161	10	77	3	251	
	労働災害	件	51	5	18		74	
	運動競技	件	8	1	11		20	
	一般負傷	件	399	24	201		624	
	加害	件	2		4		6	
	自損行為	件	17	3	13		33	
	急病	件	1,511	69	787	1	2,368	
	その他	転院搬送	件	274		54		328
		医師搬送	件					
		資器材搬送	件					
その他		件	12	1	5		18	
傷病程度	死亡	人	53	6	29		88	
	重症	人	328	13	98		439	
	中等症	人	1,134	47	557	1	1,739	
	軽症	人	780	38	388	2	1,208	
	その他	人	1				1	
1日平均出動件数	件	6.7	0.3	3.2	0.01	10.2		
各市町村人口	人	51,457	1,979	30,096		83,532		

(注) 人口は各年12月31日現在の住民基本台帳人口

# 月別、時間別の出動件数

(単位:件)

種別 月別 時間帯別	合計	火災	自然災害	水難	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他			
												転院搬送	医師搬送	資器材搬送	その他
1月	337				13	4	1	59	3	1	231	23			2
2月	260				15	7	1	44		6	163	24			
3月	282				19	8	2	51		4	175	21			2
4月	308				27	3	3	58		1	192	23			1
5月	289				29	5		42		3	188	21			1
6月	306				13	11	4	36			199	41			2
7月	355	1			24	9	2	53			240	24			2
8月	331				22	8		61		6	196	33			5
9月	270				18	4		43	2	3	171	28			1
10月	302				31	3	2	49		1	182	32			2
11月	311				20	5	2	55	1	4	193	31			
12月	372				20	7	3	73		4	238	27			
合計	3,723	1			251	74	20	624	6	33	2,368	328			18
0~2	142				2	1		17		2	112	6			2
2~4	118				1			13		3	95	4			2
4~6	119				3	1		13		1	97	3			1
6~8	247				18	3		52			168	5			1
8~10	472				49	17	3	93		2	275	32			1
10~12	463				35	13	5	85		9	253	62			1
12~14	418	1			35	8	3	58		3	240	65			5
14~16	394				30	15	2	78	1	1	207	58			2
16~18	430				37	11	4	73	1	4	254	45			1
18~20	424				25	3	2	75	2	4	292	20			1
20~22	299				13	2	1	42	2		225	13			1
22~24	197				3			25		4	150	15			

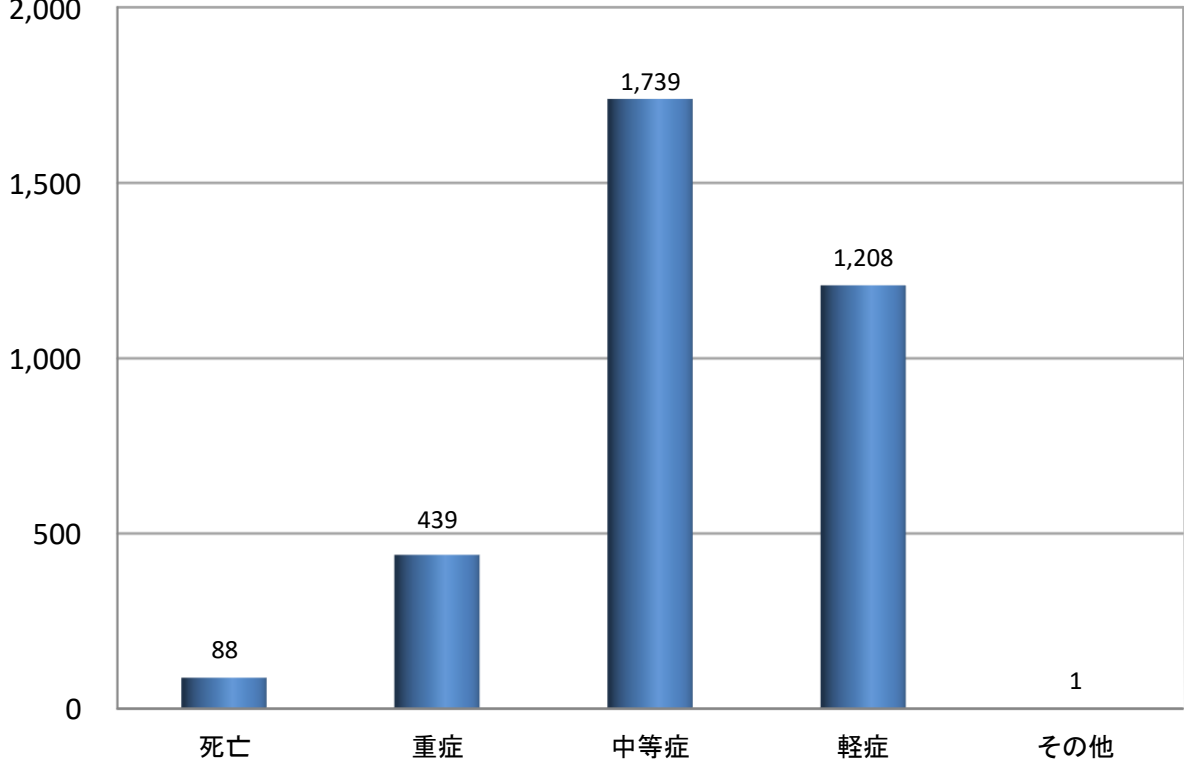
# 年齢区分別、程度別、月別の搬送状況

(単位:人)

種別 項目	合計	火災	自然災害	水難	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他			
												転院搬送	医師搬送	資器材搬送	その他
搬送人員	3,475	1			247	73	18	582	5	21	2,202	324			2
年齢区分別	新生児	5									4				1
	乳幼児	147			8			32	1		104	2			
	少年	95			25		13	8		1	40	7			1
	成人	921	1		133	56	5	82	3	14	539	88			
	高齢者	2,307			81	17		460	1	6	1,515	227			
程度別	死亡	88			3	1		13		4	66	1			
	重症	439			18	8		86	1		245	80			1
	中等症	1,739			78	37	8	267	1	12	1,116	219			1
	軽症	1,208	1		148	27	10	216	3	5	774	24			
	その他	1									1				
月別	1月	316			14	4	1	53	3	1	220	20			
	2月	232			14	7	1	41		3	142	24			
	3月	260			18	8	2	47		3	161	21			
	4月	296			28	2	3	55		1	182	23			2
	5月	276			29	5		41		3	177	21			
	6月	285			10	11	4	35			184	41			
	7月	338	1		22	9	2	51			229	24			
	8月	314			25	8		58		4	186	33			
	9月	244			14	4		37	1	1	159	28			
	10月	283			32	3	1	47			169	31			
	11月	284			17	5	2	50	1	2	176	31			
	12月	347			24	7	2	67		3	217	27			

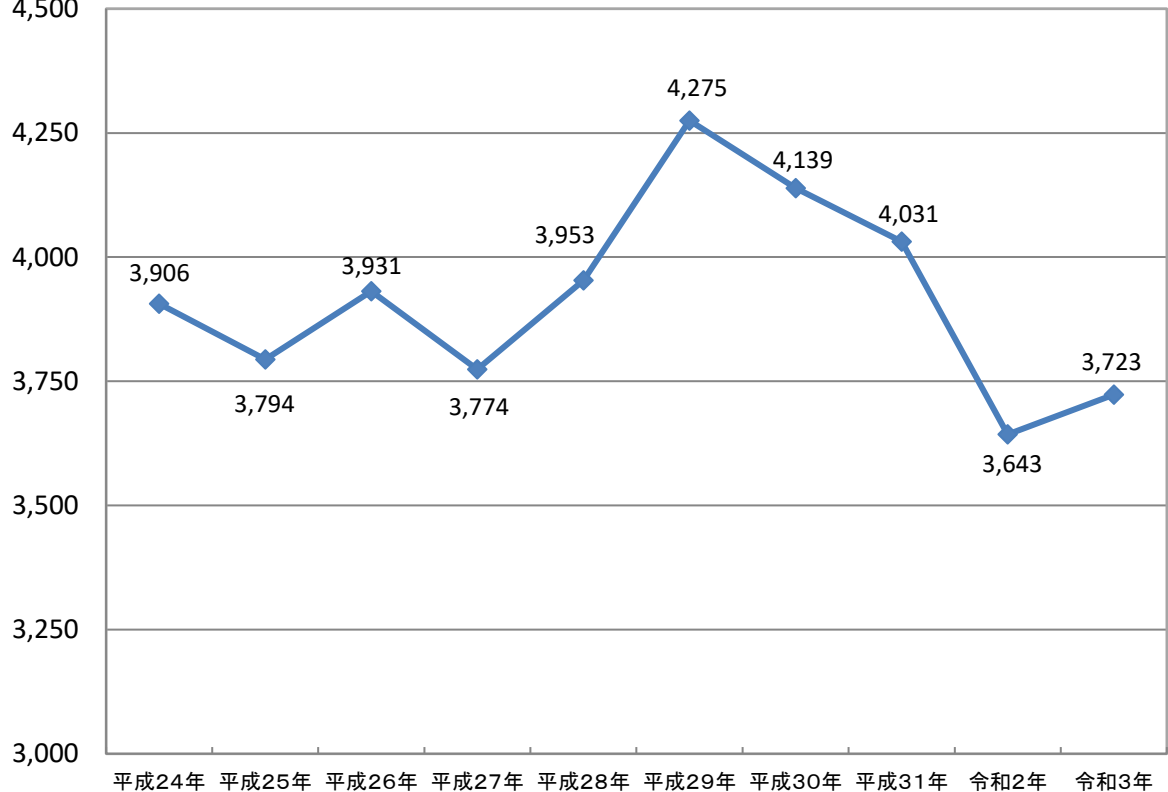
## 程度別の搬送状況

(人) 2,000



## 救急出動件数10年の推移

(件) 4,500



## 応急手当の普及啓発活動状況

区分 年 別	救 命 講 習			
	講 習 回 数	新規受講者数	再受講習者数	合 計
平成 19 年	70	1,132	201	1,333
平成 20 年	59	1,138	268	1,406
平成 21 年	33	692	104	796
平成 22 年	41	791	106	897
平成 23 年	45	882	115	997
平成 24 年	42	1,047	112	1,159
平成 25 年	39	987	65	1,052
平成 26 年	42	963	133	1,096
平成 27 年	38	812	52	864
平成 28 年	41	999	134	1,133
平成 29 年	26	575	85	660
平成 30 年	28	679	33	712
平成 31 年	32	708	41	749
令和 2 年	26	473	43	516
令和 3 年	16	278	37	315
合 計	578	12,156	1,529	13,685

※ 過去15年間の新規受講者総数は12,156人で管内住民の約6人に1人が救命講習を受講したことになります。平成29年7月九州北部豪雨の影響のため、平成29年7月から平成30年2月まで救命講習を一時中止しています。また、令和2年から令和3年にかけて、新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い、救命講習の中止や人数制限が相次ぎました。

## 救命スタッフのいる事業所認定制度

消防本部においては、応急手当の普及啓発活動を推進するため、積極的に救命講習を開催しております。また一人でも多くの救命を行うことを目的とし、平成16年4月1日より、救命講習を受講した事業所を「救命スタッフのいる事業所」として認定する制度を実施しています。

### 救命スタッフのいる事業所認定状況

朝 倉 市	東 峰 村	筑 前 町	合 計 (事業所)
72	12	14	98

平成16年度から令和3年度までに各事業所の協力を得て98事業所が認定を受けています。今後、更なる充実強化を目指します。

## 救助の概要

令和3年中の救助出動件数は54件で、前年より20件の減少となり、事故種別ごとにみると交通事故22件（40.7%）、建物等による事故10件（18.5%）、機械による事故3件（5.6%）、ガス及び酸欠事故1件（1.9%）、その他の事故18件（33.3%）となっています。これらの事故で延べ587人の隊員が出動し、38人を救助しました。

項目	火災		交通事故	水難事故	風水害等	自然災害	機械による事故	建物等による事故	ガス及び酸欠事故	破裂事故	その他の事故	合計	前年
	建物	建物以外											
出動件数			22				3	10	1		18	54	74
出動人員			250				28	102	12		195	587	790
救助人員			15				1	7	1		14	38	49
出動車両台数			84				10	34	4		68	200	266

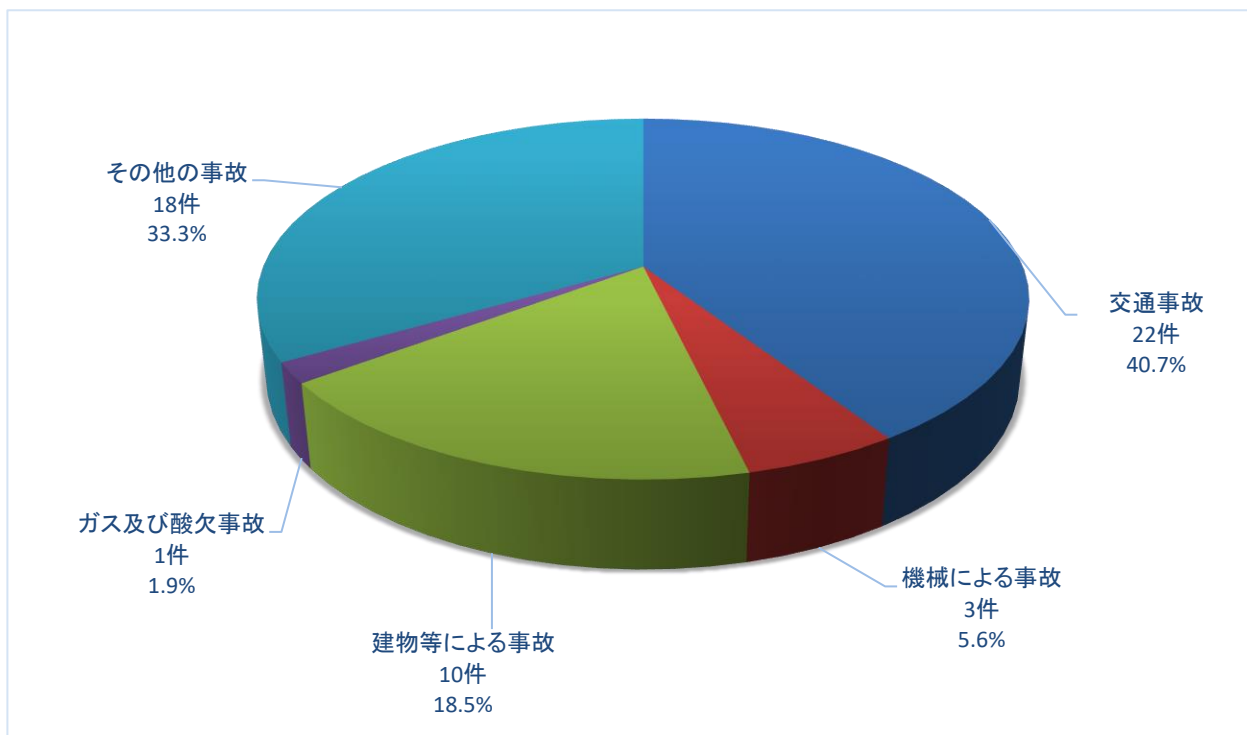
## 月別、市町村別の出動件数

月別 市町村別	火災		交通事故	水難事故	風水害等	自然災害	機械による事故	建物等による事故	ガス及び酸欠事故	破裂事故	その他の事故	合計	前年
	建物	建物以外											
1月			1					1			3	5	5
2月											1	1	8
3月									1		2	3	3
4月							1	1			3	5	4
5月			4								2	6	4
6月			2				1	1			1	5	8
7月			4					3			1	8	11
8月			3				1	1				5	7
9月			1					1			1	3	8
10月			4					1			1	6	8
11月			3					1			1	5	5
12月											2	2	3
合計			22				3	10	1		18	54	74
朝倉市			10				3	5	1		13	32	45
東峰村			2					1			2	5	9
筑前町			9					4			3	16	20
管外			1									1	

## 発生場所別の出動件数

発生場所		事故種別		火災	交通 事故	水難 事故	風水 害等	自然 災害	機 械 に よ る 事 故	建 物 等 に よ る 事 故	ガ ス 及 び 酸 欠 事 故	破 裂 事 故	そ の 他 の 事 故	合 計
		建 物	建 物 以 外											
屋 内	住居									9			1	10
	その他の屋内								2	1				3
屋 外	道 路	高速自動車道			1									1
		その他の道路			16							1		17
	水 面	内水面			1									6
		外水面												
	山岳												6	6
	その他の屋外				4				1				5	10
地	下													
そ の 他														
合 計					22				3	10	1		18	54

## 事故種別出動件数比率

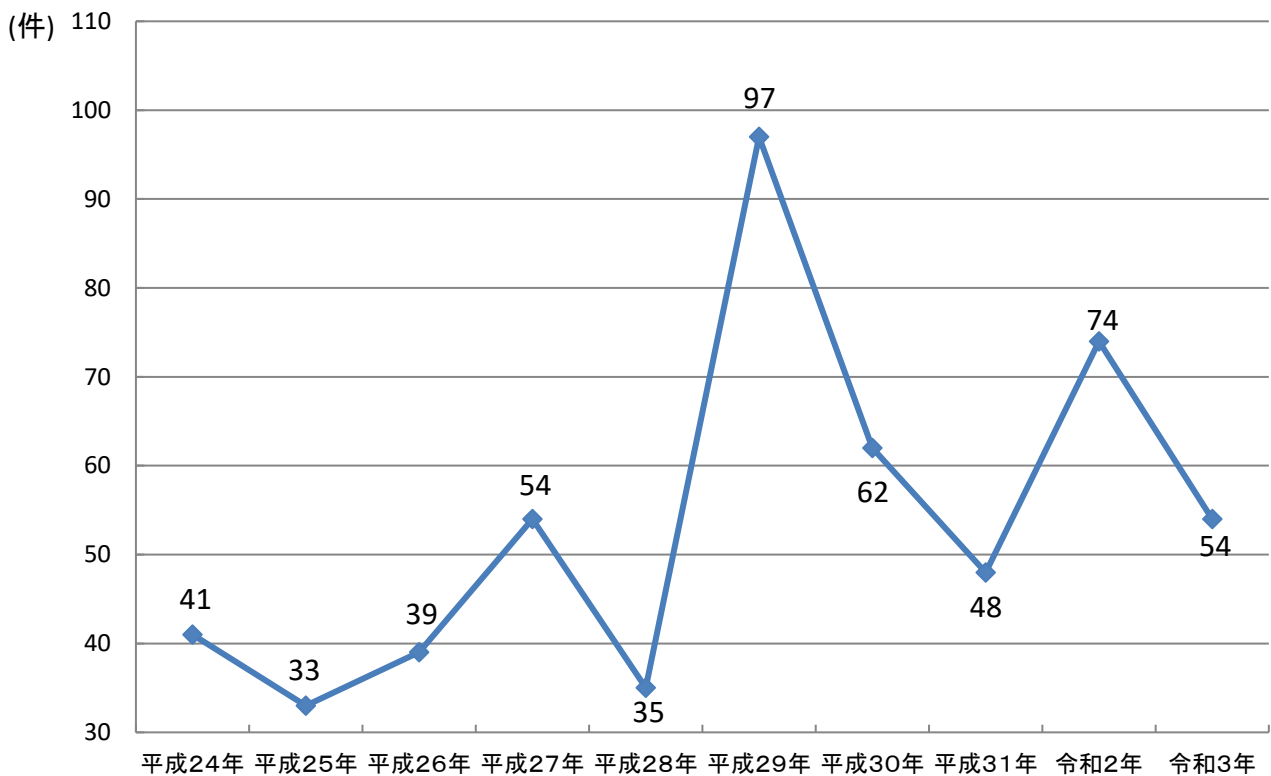




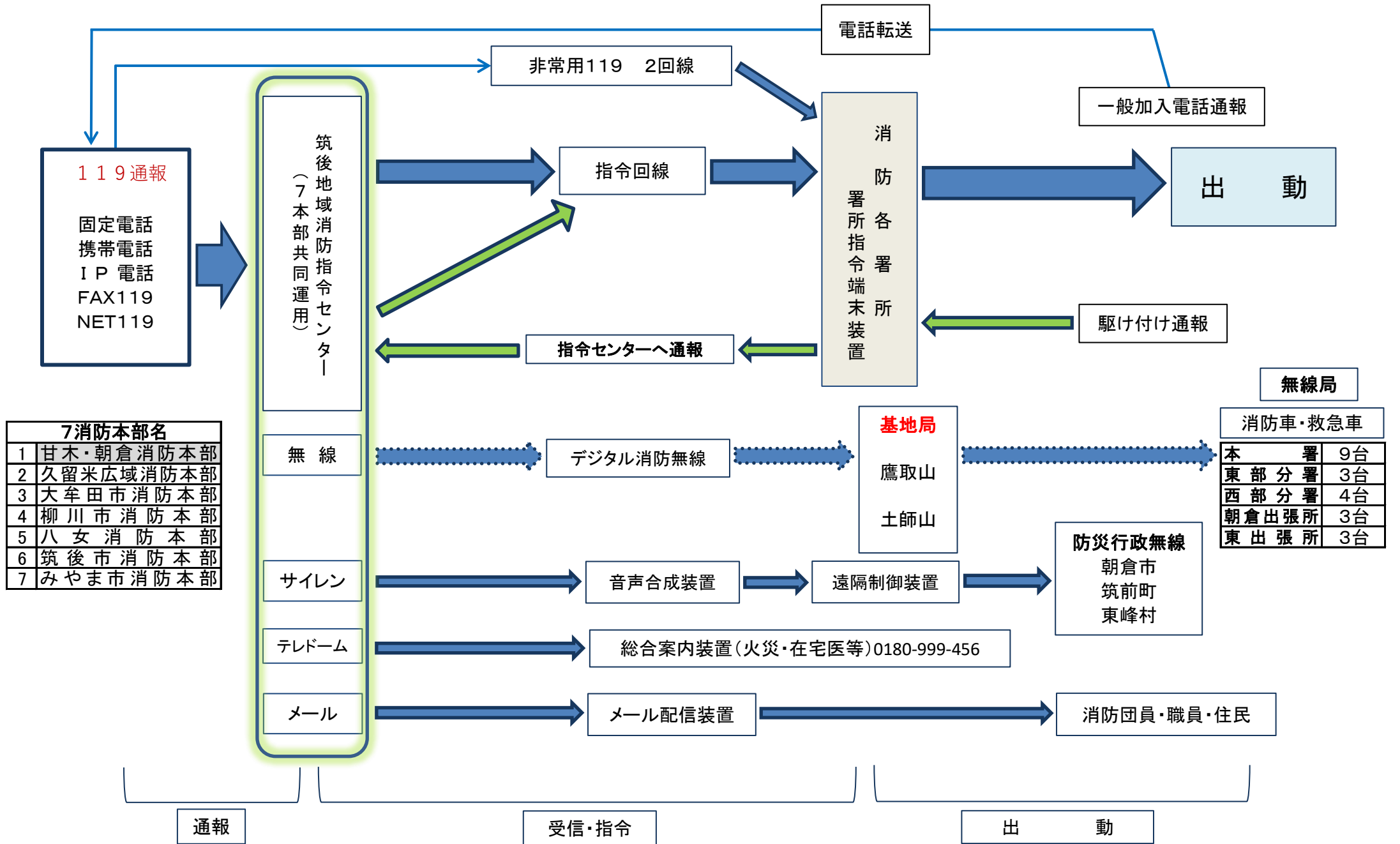
# 出動人員、活動人員

項目		火 災		交 通 事 故	水 難 事 故	風 水 害 等	自 然 災 害	機 械 事 故	よ り 建 物 等 に 故	よ り 建 物 等 に 故	ガ ス 欠 事 故 及 び	酸 欠 事 故	破 裂 事 故	そ の 他 の 故	合 計
		建 物	建 物 以 外												
出 動 人 員	救 助 隊 員			88				12	34	4				69	207
	消 防 隊 員			83				7	40	5				69	204
	救 急 隊 員			79				9	28	3				57	176
	消 防 団 員														
	合 計			250				28	102	12				195	587
活 動 人 員	救 助 隊 員			44				4	7					42	97
	消 防 隊 員			40				2	15					37	94
	救 急 隊 員			36				3	19	3				42	103
	消 防 団 員														
	合 計			120				9	41	3				121	294

## 救助出動件数10年の推移



# 通信指令系統図



## 119番着信状況

種別	月別												合計
	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	
火災	1	1	3	3	5	3	2	3	1	6	5	1	34
救急 救助	346	271	294	314	293	314	364	341	281	311	336	384	3,849
その他 災害	6	8	8	16	11	5	17	24	12	8	7	18	140
合計	353	280	305	333	309	322	383	368	294	325	348	403	4,023

問合わせ 訓練 誤報等	朝倉市			筑前町			東峰村			合計
		677			371			31		

## 医療機関案内状況

区分	月別												合計
	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	
内科	3	4	1	3	2	6	6	1	2	7	4	3	42
外科			3		3	2	7	6	4	2	1	3	31
小児科				1	1		1			1	3	1	8
特殊科	1	2		4	2	1	1	2	4			2	19
合計	4	6	4	8	8	9	15	9	10	10	8	9	100